

日本消防協会からペルーに寄贈された中古消防車両の供与式典

片山大使挨拶【2021年10月14日（木）11:00～】

おはようございます。日本大使館を代表し、一言挨拶申し上げます。

本日、日本消防協会寄贈による消防車と救急車が太平洋を渡りペルーの皆様のために供与されることを大変嬉しく思います。

日本消防協会は、2018年から毎年ペルーに対して消防車両を供与しており、パンデミックの最中にも関わらず、というか、このような困難な状況である故にペルーとの一層緊密な協力関係を重視しています。

日本では、消防組織は、消火に留まらず、防火、人命救助、救急搬送なども行います。常勤職員の他、ペルーと同様ボランティア団員がいて、両者が協力して活躍しています。24時間出動体制を取り、危険を顧みない消防士はペルーでも日本でもヒーローです。改めて、皆様の日頃の尽力に深甚なる敬意を表します。

日本の災害救急現場の第一線で活躍してきた消防車・救急車が、今後ペルーで新たな活躍の場を与えられることは大変喜ばしいことです。今回の支援が、貴国の防災対策に役立つことを期待すると共に、日本とペルーの友好関係を更に強化することを祈念して、私の挨拶とさせていただきます

有り難うございました。